

2023年6月20日

市場評価の改善に向けた取組みについて

株式会社横河ブリッジホールディングス

当社グループの市場評価に関する現状の評価及びその改善に向けた取組みについて、下記の通りお知らせいたします。

記

1. 現状の評価

ROEは4期連続で10%以上の水準を維持し、株主資本コスト*を上回る資本収益性を達成できていると考えております。

一方、PBRは1倍割れとなっており、これは成長性等について十分な市場評価を得られていない結果であると考えております。

*株主資本コストは7.3%前後と推定

2. 今後の取組み

(1) 第6次中期経営計画（2022～2024年度、以下「中計」）の着実な遂行

中計で掲げております経営基盤戦略や事業戦略に取組み、持続的な成長の土台作りと右肩上がりの業績目標を達成していくことにより、市場評価の向上を目指してまいります。

(2) 株主還元の拡大とROEの維持向上

「30%以上の配当性向ならびに増配基調の維持、さらに自己株式の適宜取得により株主還元を拡大しROEを維持向上させる」ことを中計の方針として掲げており、今後もこの方針を継続してまいります。

(3) 役員報酬制度の改定

「株価を意識した経営」の一環として、従来の株式報酬に業績連動部分を追加（2023年6月28日開催の定時株主総会に付議）し、株価等に関連する指標の導入を予定しております。

(4) 英文開示の拡充

開示書類の内容の充実及び開示対象書類の拡充を検討してまいります。

以上